

会 議 記 録

会議名称	町民懇談会（坂下地区）
開催日時	令和6年11月25日（月）19：00～21：00
開催場所	中央公民館 大研修室
出席者	参加者： 71名 町：町長、副町長、教育長、佐藤政策財務課長、遠藤庁舎整備課長、佐藤庁舎整備班長、松本主査 県建築設計協同組合：AUM3名（濱尾、鈴木、石井）、田畑設計1名（田畑）

<会議内容>

・町長あいさつ

説明・懇談

・説明・・・新庁舎建設候補地の比較検討について

・懇談（座長：副町長）
（町民）

何回も説明会をやっている印象が強い。先日、幸福度の記事をヤフーニュースで見た。そのコメント欄に、「移転反対派の意見を聞くと、とても幸福な町とは思えない。」とあった。だらだらとやっていけばいるほど、仲町と橋本のイメージがどんどん悪くなる。役場がなくなると生業がなくなるといっていると思われる。私たちはそんなことは言っていない。全ては一度議会で「現庁舎周辺」と議決したものを、ひっくり返したことから始まっている。根本はそれだと思う。元に戻してほしい要望は持っているが、無理だと思っている。

我々は移転問題についてどうなっているかを調べ、知識を得てきた。そうでない方から悪者扱いされるのは嫌である。賛成派、反対派で討論をさせてほしい。町民の方々にももっと関心を持ってほしい。関心が持てれば、必ず議論にもなる。そうすれば、より良い建設計画がたてられるのではないかと。何回かそのように言ってきたつもりだが、一向に賛成している方の意見が耳に入っていない。広いから良い、便利だから良いという声は聞こえてくるが、それだけで庁舎を移転して良いのか。もっと高いレベルで議論をさせてもらいたい。検討してほしい。

売り上げは自助努力のため、役場があろうが、なかろうが一円も変わらない。あればあったように、無ければ無いように商売をしていく。場所選定が長期化すると、その原因が自分たちのような悪いイメージを持たれているので、その辺りも変えてもらいたい。

(事務局)

新庁舎建設の問題が長期化していることに対して、お詫び申し上げます。

二転、三転しているが、建設候補地について皆さんのご意見を幅広くお聞きしたいと地域懇談会を始めさせていただいたところ。今のお話のとおり、様々な角度からご意見をいただきたいということで、本日で4日目の町民懇談会となる。皆さんより幅広くご意見をお聞きしたいのでよろしく願います。

(町民)

昨年までは建設地はどこでもいいと思っていた。しかし、昨年町が広報で出したアンケートの結果に、移転をすれば駐車場も便利等色々書いてあった。それを見て、自分は、移転は駄目だと感じた。今回の資料に算出方法は不明だが、駐車場は109台と書いてある。今の役場は、駐輪場は狭いが2倍に増やしても大したことはないと思う。駐車場は役場前に10台程度しかスペースはないが、満車になったところを見たことがない。アンケートに駐車できないからとあったが、ヤラセだと思っている。東駐車場には、来庁者でない人も停めているが満車になったのを見たことない。109台というのは移転ありきでつくったものではないか。このようにしてしまうなら、今の場所で良いと思う。

資料をみると、旧厚生病院跡地にしようと思わせるように意図的に作っている。駐車スペースもあるが、旧坂下高校を使用する場合は道路の拡幅工事費用を計上しているが、旧厚生病院跡地にも記述はあるものの計上していない。109台という算出も意味がない。停められる。移転ありきで話を進めるのは良くない。懇談会は開いているが、旧厚生病院跡地に誘導しているように見える。

特殊事情のデメリットには書いてないが、旧厚生病院跡地は土壤汚染があるから移りたくないという人もいる。固定資産税も毎年300万円程入ると聞いている。そのまましておけば税金も入る。決まっていたものを、突然旧厚生病院跡地とし、反対派が多いからこのような懇談会を開くのならば、現庁舎の場所で良いと思う。

(事務局)

駐車用109台の内訳は資料の通り。来庁者用50台は、役場前と東駐車場の駐車台数を日々チェックしたところ、平均が40台であり、思いやり駐車場と電気自動車用を追加した。

(町民)

なぜ電気自動車を別に追加しなければならないのか。

(事務局)

駐車スペースに余裕をもたせることで、緊急時の車両の駐車に対応したいという考えもあり、設定した。来庁者用の50台は役場前と東駐車場の平均40台に南分庁舎、東分庁舎、社会福祉協議会の駐車場分として10台を合わせたもの。そこに、思いやり駐車場5台、電気自動車用2台、議員用14台、公用車用38台とし、109台の設定としている。

(町民)

東駐車場には関係のない人も停めているが、それもチェックしたのか。半分くらいは役場に関係のない人ではないのか。私は満車になったのを見たことがない。自分は自転車で行くので、駐輪場は車一台分くらいのスペースを追加してほしいが。駐車台数もアンケートの結果も嘘を書いていて嫌だと感じ、反対派となった。

このようなことを行うのではなく、白紙に戻すべきだ。わざわざ移るためにやっているフリをしているようにしか感じない。

(事務局)

資料については様々な意見をいただくために作った。誘導しているということはない。皆さんより忌憚のない意見をいただきたい。

(町民)

多めに算定しているから誘導しているだろう。実際の何倍にもなっている。

(町民)

庁舎の問題については何回か色々なことがひっくり返っている。自分はそのことで町に手紙をだした。何回も懇談会を開催しているが、何のために行っているのか。パフォーマンスで終わり、結局は町が決めた通りになってしまうのが一番怖い。長く行えばいいというものではない。ゴミ袋の有料化時にも、収益を広報に毎年載せると言っていたのが1回でおわり、指摘したらその次の年だけ掲載された。町民の声を聞き、多数の声でまとまるならば良いが、この会議もただ聞いて、パフォーマンスとして終わりとならないか心配である。

自分の意見としては、旧厚生病院跡地が良いと思う。坂下町は町内だけでなく、若宮、金上、広瀬、川西、八幡、高寺地区もある。その地区の方も町内に入らず、バイパスを通りさっと入ることができ、便利である。駐車場の話もあったが、自分はあまり関係ないと思う。利用する人が集まれる、バイパスも全て見えるし、様々な面で便利だと思う。今後、役場の方が町民の考えを聞いて行ってほしい。

(町民)

旧厚生総合病院跡地が有効だと思う。数年前より坂下は社会や情勢が変化している。南幹線は道路や駐車場も広く、住宅も建っている。スーパーも病院もある。そのようなことからそこを推したい。

坂下町は裕福な町ではない。どこの町でもそうだと思うが、少子高齢化が進むばかりである。将来の子ども、孫たちに負担をかけないよう、福島県と町で何回も話し合いをし、できるだけ安く建設してほしい。

(町民)

女性の意見も役立てばいいなと思い、申し上げる。

何回も懇談会を行っているが、いつ場所が決定する予定なのか。いつまでも決まらないために、このようなことになっている。スケジュールができれば、役場側も気構えができるだろう。自分たちもここまでなのかと待ってられる。場所さえ決まれば、中身はアンケートの結果等をもとに役場側で決めればいい。

(事務局)

町民懇談会で町民皆様のご意見をお聞きし、それを受け、町として方針を立てる。その方針に対する皆さんのご意見をお聞きするため、再度町民懇談会を開催予定。決定するためのプロセスを経て、来年の3月頃までにはと考えている。

(町民)

個人としては、現庁舎の場所が良い。この町の先祖は町を良くするために、北裏通りから今の通りをメインとし、そこに役場が建設され、現在に至っている。歴史のあるところが良く、また、自分も行き慣れている場所であるため、現庁舎の場所が良いと感じた。

本日の資料には20年30年を見通すとあり、個人の考えでは申し訳ないと思った。役場から見るとそれなりに商店街はあるが、高齢の経営者もいる中で10年、20年続けていけるのか疑問に感じた。商店もまばらにあるような状況で、後継ぎもいないとなると、空き家となり、景観も悪くなる。そのような場所に、庁舎だけが立派にある状況で、様々な方が訪れ、特に若い世代の方が景観を見たときに元気がでるのかなと感じた。町おこしも難しいが、そのような状況となった場合、ここはどうかと思った。また、道路も狭い。災害時に役場は町の司令塔となる。車が思うように動けないとなるといけないのではないかな。

今の中心通りは人けもなく、坂下町は終わりだと聞くこともある。そこは時代の流れで寂しくなっているが、坂下町全体を見たときに49号線沿いは建物も建ち、人もいる。南幹線も様々な建物が建ち、良くなっている。坂下町は終わりではなく、ここからが始まりなのだと思う。その時に庁舎を建てれば、町には寂しいところがあれど、そこに活気があれば元気になるのではないかな。幹線道路沿いに建てれば、災害時にも動きやすい。そういう場所にあればいいと思う。

役場を拠り所として、寂しくなるといえるのは違うこと。時代の流れで中心通りは寂しくなったかもしれないが、その場所で町おこしをすればいい。冷やしラーメンなどがある。北裏通りには、お寺の歴史がある。堀部安兵衛、猪俣公章、様々なものにスポットをあてて活用し、盛り上げれば、活気づくのではないかな。

一つ心配なのは、財政上の理由で一度延期しており、現在は大丈夫というが、本当にお金があるのかということ。人口も減少し、若者世代も少なくなり、店も少なくなる。町の税金が入ってこなくなるのでは。交付税もあてにしないでほしい。国も災害対応で様々な場所に使っている。坂下町だけ特別もらうことはできない。財源を確保してあるのかが心配である。厚生病院や JR のためにお金をあげなくてはならない。建設するならば、借金するのだろう。人並みの生活ができるのかと思ってしまう。今、無理をして、我々が生活できないようであれば、お金がかからない今の役場で良い。負担を将来に残したくない。

アンケートもこれだけ取ったのなら、あとは懇談しなくていい。疲れてしまう。専門家と案を

煮詰めていってほしい。

(町民)

初めて懇談会に参加したが、4つも案が出たことにショックを受けている。段々案は絞られていくのが普通で、案が増えていくということに驚いた。次は2つくらいにしてもらいたい。意見は賛成も反対もあるかと思うが、多数決で決めるのではなく、内容が大切。案を見せてもらったが、計画は良いと思う。駐車場を見た時に、来庁者用駐車スペースがあちこちに配置されており、旧厚生病院案では、後ろや前にあったりする。高齢者用の配置等よく検討し、人が見ていいなどと思う計画を建ててもらいたい。お子さんを連れてこられる方用に少し広めスペースをとる等、表面的ではなく内面的なものにも配慮された計画であれば、ここならいいのではとなってくるのではないかな。その辺りを直してもらい、早く決めて、若い人たちがここで良かったと思ってもらえるようにしてほしい。子どもたちにとって、坂下の役場は良いと思ってもらえるように計画をたててほしい。

(事務局)

4つの候補地を絞った方がいいという件については、今回のご意見等をもとに、次回は1ヶ所に絞ったうえで再度懇談会を開催したいと考えている。駐車場については、大体のスペースを見たいとの声もいただいていたので、ある程度標準的な庁舎の規模や配置ということで提示した。今後は若い方々のご意見も十分取り入れながら、基本計画や基本設計というところで実際に決めていきたい。

(町民)

防災拠点の機能という言葉が最初に来ており、一番重要なポイントになるのは1万㎡以上の土地から選定しているということ。防災の拠点ということで、坂下町は過去の歴史からみても水害があると思う。旧庁舎は1万㎡以上ないし、浸水深は0.5メートルから3メートルとなっている。ここで旧庁舎は候補地から外れてしまうのではないかと感じてしまう。町民の方をミスリードしてしまうのではないかな。

利便性も大切だが、防災機能と協働のまちづくり拠点機能が大切。4ページのまちづくり構想に、どこに庁舎をもっていかうとも、現庁舎前の大通りの無電柱化等を要望するなど、電柱倒壊による道路封鎖のリスクを失くすとともに、諏訪神社まで一直線の街並みを今まで以上に美しい景観として後世に残していくとある。今の坂下町を自分たちの子ども、孫、その先まで残していくのは自分たちの使命だと思う。少子高齢化で後継ぎがいらない等あるが、下水道がなければどうしようもない。町中に新庁舎をもってくるのを起爆剤として、下水道整備を一気に進めてもらいたい。無電柱化も進め、美しい坂下町を後世に残していくのが良いと思う。

(事務局)

浸水深の件では、候補地①から③は浸水地域に入っている。候補地②は浸水深が0メートルから0.5メートルと浅い。

(町民)

坂下町は歴史が深い町である。旧厚生病院跡地の字名は知っているのか。

(事務局)

逆水である。

(町民)

それが何を意味するのか考えてほしい。坂下町は1500年位の歴史がある。館ノ内に建てるというのも意味があること。その辺りも考慮してほしい。

とにかく、ミスリードしない形で会議を進めていってほしい。

(事務局)

浸水対策はある程度の嵩上げや止水壁というような手法などを基本計画や基本設計で検討していく。この浸水深というものは、1000年に一度の確率と大きな数字であるので、実際は計画規模等を参考に行う。そこまで大規模な対策とまではいかないと思う。

これを資料にあげたことにより、候補地として成り立たないということではなく、そのようなりスクもあるが候補地として成り立つということでみていただきたい。

町内の歴史については、まちづくりの方針案にも書かせていただき、市街地の活性化も含めて重要な部分と認識している。

下水道の件は、現在管路DBという工事が大通りで始まっており、計画的に下水道の供用開始が進んでいくと考えている。

(町民)

4つの候補地があり、一長一短があるので、ここが良い、あそこが悪いという話ではないが。5ページのコスト比較について、事業費の合計は4つの案で差がないようである。事業コストということであれば、事業費の他にかかるコストを全て入れてから出すのが本当ではないかと思う。というのは、現庁舎解体費はすべての候補地で計上されている。候補地②から④で建設するといっている地域振興施設の約8億円とそれに伴う用地取得費6千6百万円と家屋移転補償費の1億4千万円の約2億円少し、合計約10億円を候補地②から④にも同じように計上するべきだと思う。

候補地④については、周辺道路の整備で約15億円必要ということであれば、ここにその数字を計上するべき。

候補地②の用地取得費については、実際は4億6千万円で購入するわけなので、その数字を表に示すべきだと思う。

候補地②の2階建て案の事業費に今言ったような費用を足すと、約55億円となる。候補地④では56億円を超えてくると思う。こういう計算の表を出し、説明するべきではないか。

これだけお金がかかってくるということは、町民負担がそれだけかかってくるということ。現庁舎以外では約15億円かかってくるとみて良いと思う。

建設時は一度町債を起こすと思う。候補地②となった場合は、敷地の残地と営林署跡地、総合車庫を売却するというが、売却したお金は2年か3年してから入ってくる。そうすると、そのお金は町債が減るのではなく、一般会計の方に入ってくるということだ。過疎債で8億借り入れし、7割の5億6千万円入ってくるという話だが、これも地方交付税の中に入ってくるし、一回で入ってこない。その年、その年で一般会計の方に入ってくるということは、町債が減るのではなく、入ってきた年の違う事業に充てられるということだ。町債は減らないので利子の負担が出てくる。なるべく建設費以外も事業費がかからないところに建設するということが大切ではないか。

(事務局)

事業コスト比較ということで、中々比較しにくい部分もあったが、概算事業費は本体工事、外構工事等々本体に付属したものを標準的な概算の金額で算出した。近隣の自治体の標準的な庁舎の設計を勘案しながら、建設単価、坪単価により算出した。用地費も見込みということで提示した。

地域振興施設等については、庁舎以上に概算となる。庁舎も含め、今後コストの縮減につめていく。

(町民)

概算ということは分かる。5ページのコスト比較表を追っていくと自分の言っているような話になると思う。事業費だけではなく、候補地にかかるあらゆるコストをもって比較しないと、実際いくらかかるのかという話にならないと思う。例えば車を購入する際は、本体価格以外にも諸経費を見てから購入するだろう。それと同じである。事業費だけで見て、広い方がいいだろう、災害がという話をするのではなく、この事業費以外に15億かかってくるということを念頭に計画を建てるべきである。

現庁舎跡地案に営林署跡地と中央公園を含めた案を出さなかったのはなぜか。あそこまでやれば相当広い面積が建てられる。徒歩の範囲である。

(事務局)

当初の現庁舎跡地案ということで、現在の東分庁舎までとした。営林署についてはある程度距離もあるため、また分庁舎化してしまうと判断した。

(町民)

プロセスがあるとの話だが、懇談会を何回もやっていて、そのデータが相当あるはず。そのデータを基に、町民が本当に思っている多くの意見を、町民に開示するのが大事。そうしないとアンケートを3回もやった意味がない。1回ずつは発表したかもしれないが、3回やったデータをまとめて出してほしい。このあとは同じことをやる時間は無駄で、やらなくて良い。時間をかけるほどみんなに迷惑がかかる。今日も子供を一人残してここに来ている。アンケート(懇談会)をして意見が通らないのを3回も経験している。それだけ町は信頼されなくなっている。そのときも町長も議員もいた。しかし住民の意見が通っていない。今やることは信頼関係を取り戻すこ

とだと思う。こんなやり方では不満しか出ない。懇談会の参加者はやるたびにどんどん増えていく。今まで話していない方も意見を言うようになってきた。町が信頼されてないから、みんな意見を言いたいのだと思う。だから、プロセスを今までと変えてから、動いた方がよい。

私は今年、働いて借金して家を購入した。そしたら、「役場にお金をもらっているから建てた」と言われた。悔しい。この問題に関わったことで、すごく言われている。先ほども話にあったが、悪いことしてないのに、悪口を言われている。だからこそ、言わせてもらおう。もっとやることを考えてやった方がよい。今までどおりでは町が変わらない。もう一回プロセスを練って、もう一回やった方がよい。

データもこれだけ出た、資料もいろいろと進化した。役場側でも意見がいろいろ出ているのだと思う。住民に委ねるのではなく、町はこう思っているけど、住民はどう思いますかとやっていかないと、何のためにデータを集め、何のために建築の方がいらしているのか。プロが見ればどこがダメとか、こうすべきとか分かんと思う。私たちに委ねるっていうのは、私たちに責任を負わせようとしているような感覚がある。やはり決定するのは、町の人、町長さん、議員さん。自分たちのせいにしたくないから、こうやって意見を聞いているように感じる。

人口が減少し、子どもも生まれてないから、小学校合併の流れになると思う。どちらかの小学校が空くことになるだろう。コミセンも7つあって、ずっと維持費がかかっている。あまり建物は増やすべきでない。

(事務局)

いただいた様々な意見を心に銘じて進めていく。

(町民)

さきほど別の方より、財政の意見がありましたが、全くそのとおりで、そこにさらに厚生病院解体の際に町が負担した1億3千万もプラスして良いと私は思う。また、令和15年度までの町の財政アクションプラン、見直すところがいっぱいある。庁舎の建設コストは33億円と書いてあった。しかし今回は40億円以上、全く見直しだ。また繰越金は年々下がっていく。公債費はいったん下がるもまた伸びていく。町民の負担が増えていくということなので、検討委員会や、若手職員部会にも少し数字の勉強をしてもらいたい。

現庁舎に建ててほしいのが私の意見。現庁舎周辺案には、中央公園、社会福祉協議会、営林署を含めて利用し、車庫を建設すれば、公用車やバスが格納できる。現在の総合車庫は売却する。現庁舎案には約7千㎡とあるが、なぜ営林署周辺の面積を加えないのか。最初の建設場所アンケートで、両方を合わせて47パーセントだった。南幹線は44パーセント。以前の懇談会でも意見していることで、意見を採用しないから、今日のようなことになる。何のために意見を言っているのか。

それから、国土交通省では中心市街地の活性化が大切と言っている。中心市街地からその核となる役場が移転してしまえば、中心市街地はどうなるのか。国でも言っている。郊外的なショッピングセンターも、厚生病院も郊外に行き、役場も移転したら、中心市街地はどうなるのか。なお一層の歯抜け状態になる。その国土交通省の資料は町にも渡してある。そういう資料を今回

の資料にも入れれば良い。

厚生病院跡地は、アンケートで2万1千㎡といい、6月の議会でも答弁していたが、いつのまにか1万1千㎡として、半分しか買わない。残りはどうするのか。ビジネスホテルとか、農協に話をするとか、という間に今回は2万3千4百㎡と、北側の、2千400㎡がプラスとなった。前の懇談会のときに職員の駐車場は今の営林署から通わせると言っていたと思う。それがいつの間にか、北側の方も購入するのか？信用していたのに、ころころ変わる。話にならない。

現庁舎位置の浸水3メートルであれば役場周辺の住民はどうするのか。防波堤を作るとか、庁舎より住民の減災を考えることも頭に入れてほしい。

3ページの特殊事項の斜線制限の件、建築基準法があるとは思いますが、特例等はないのか。それができればもっと他の案も考えられる。

次の複数の民有地があり建設着工時期が未定との件、町が地権者交渉に行っていないから未定になるのだ。町長も自ら足を運ぶなどお願いしたいと思います。他にもいろいろあるが、次の懇談会に取っておく。

(事務局)

本当に申し訳ない。色々ご意見をいただいた。真摯に受け止め、進めていく。

(町民)

今までの庁舎の情報を全部取っていて、よく見ており、今日はプロセスができて、来年のいつには建設が始まるという日程が出ると期待していたが、またこういう会議だった。日程を出してほしい。建設の日程を出して、それから逆算した会議の進め方がいろいろ出てくると思う。それを出さないから、ずるずると進展がないということで終わってしまう。次回には必ず日程を出して町民に知らせてほしい。

(事務局)

ありがとうございます。

(副町長)

時間の関係もございますので、次、最後ということで、ご意見をお願いします。

(町民)

私のまちづくりの構想を意見として聞いてほしい。この町に一番ほしいものは、庁舎よりも文化ホールである。イベントや成人式などを開くところがない。文化ホールの建設を考えたときに厚生病院跡地が一番良い。庁舎は毎日大勢来るところではないので、小さくても良く、現庁舎周辺で良いと思う。

現庁舎周辺で1階に地域振興施設を建てて、2～3階に庁舎を建てる。そうすれば1階部分の基礎工事などは過疎債等で賄える。そうやって建設した庁舎があったので、議員さんも見てみてはどうか。さいたま市の岩月区役所。1階が商業施設で、2階以上が庁舎だった。参考にしてほ

しい。

倉庫棟、車庫棟は、光照寺の真ん前に建てられては困る。中央公園や営林署に建設してほしい。

(事務局)

ありがとうございます。